

千葉県議会議員

ふじしろ政夫 と共に県政・市政を変えよう！

発行 ふじしろ政夫

政務調査報告ニュース 2012年9月号

〒273-0122 鎌ヶ谷市東初富5-24-50

TEL & FAX 047-445-9144

Eメール masao.fujishiro@zc.wakwak.com

ホームページ <http://e-kamagaya.com/>

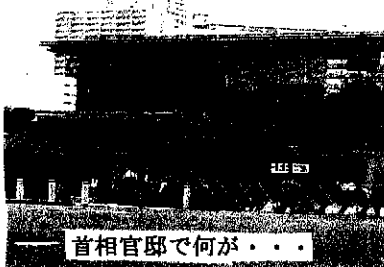
何をどう判断すればよいのか？



国会では「解散」をめぐる「近いうち」か「近い将来か」と政治がもてあそばれている状況です。そのような中でも私たちは未来に向かって「希望の構想」を創っていかねばなりません。

いま国会では

消費税法案が自・公・民三党合意に基づき8/10成立。2014年には8%、2015年には10%になるとのこと。「社会保障と税の一体改革」と言われていたが、年金、医療、介護、格差等の社会保障についての総合的検討も、税の所得再配分機能についても議論されず、逆進性の強い貧困推進消費増税だけが行われました。



また、給付つき税額控除制度を導入する為と言って共通番号制導入に向けた法案も着々と進んでいます。しかし

国民総背番号制そのものの完成と社会保障の個人会計化を実現させるマイナンバー法(共通番号法)案は、市民にとっては百害あって一利なしです！！

更に国や行政機関のもつ「公共の安全と秩序の維持」「国の安全」「外交」に係る情報を秘密にしようとする「秘密保全法案」が画策されています。

政権交代に願ったもの

いったい日本の政治はどうなっているのだろうか？2009年の政権交代とは「競争原理主義・自己責任論の新自由主義の構造改革(小泉政権)でつくり出された格差と貧困、不安定な非正規雇用状況を何とかしてほしい」との国民の切なる願いの表れだったはず。ところがムダ

な公共事業のハッ場ダムは復権され、派遣法もまともに改正されず、後期高齢者医療制度もそのまま、非正規雇用はついに38%になり相対的貧困率も16%と状況は更に悪化しています。

3.11以降のショックドクトリン

2011.3.11の地震・津波・液状化そして福島原発事故による放射能被曝と震災による故郷の喪失、生存権の喪失状況をどう救済していくかが今最も問われている事。しかるに日本の政治・社会の中で起こっている事は、まさに「ショックドクトリン」(ケネディ)が示すような状況です。国民のぽっかり空いた穴に、互いの足を引っ張り合う新自由主義が入り込んでいます。橋下大阪市政に見る強権的ポピュリズム。生活保護バッシングに共鳴していく競争主義と家族主義。「強靱な日本」へ公共事業の復活。原発事故に誰一人責任を取らない無責任状態での大飯の再稼働。TPPでグローバル効率化。個人の尊厳を否定する法案の数々・・・

首相官邸前の大きな声



一方毎週金曜日の首相官邸前には十数万人の市民が集まり、脱原発・再稼働反対の叫び声をあげています。「大きな音」でなく大きな国民の意思として真剣に考えなければなりません。「脱原発で地域分散型の新エネルギー政策。内需拡大型の医療・福祉の知識集約産業と農水産業の6次産業化による地方分権的経済社会。格差と貧困から分かち合いの社会」こそ希望の構想です。一人一人の声が今こそ必要です

四本柵グラウンドの利用は？

鎌ヶ谷市が千葉県の県営住宅用地を借用しサッカー、グラウンドゴルフ、野球など多目的の



清水市長と県庁で要望

グラウンドとして利用してきた四本柵の土地に県は県営住宅を建てることとなりました。

来年2月末まで

に入札、平成27年入居がスケジュールです。7/25 清水市長・ふじしろ政夫・皆川両県議・阿久津スポーツ文化振興課長の4人でグラウンドの継続利用を要望しに千葉県都市整備局長を訪れました。

これまで県は「建築資材を置いたりするので建築予定地以外も貸すスペースはない」と言っていました。今回の要望で①来年2月末、即ち工事着工までは借りていられる事になりました。②3月頃からは、約半分の部分は貸して頂けるとのこと。又アクセス道路についても市と協議して考えてくれるとの回答でした。今後とも多目的グラウンドの確保が課題です。

8.6 ヒロシマ非核平和の祈念！

市民の声から今年も鎌ヶ谷市役所裏にある“ヒロシマ被爆敷石モニュメント”の前で平和祈念の集いが行われました。約30名の参加。

被爆者の会「折鶴会」の小中さんから、8/6 当日の話を伺いました。爆心から1.2kmのところ



ヒロシマ被爆敷石の前で

にいたが今生きていられるのは、たまたま建物の中に居てとっさに机の下に隠れたからだとのこと。爆心から1kmでは6000℃(1.2km 4000℃)爆風秒速500mを奇跡的に逃れられても、その後の放射能からは逃れられず苦しい日々であったとのこと。

丁度TVで放送されていた「黒い雨」を思い出しました。黒い雨が降ったところにいた人々の被爆実態と政府の補償対象がずれているとの

こと。低線量内部被曝を否定し続けている政府と米軍。フクシマと同じことがヒロシマの時から解決されていないのです。非核平和の実現を。

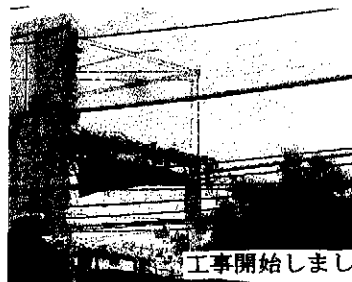
『協定書』締結する



～ショッピングプラザ建設&文化ホール～

鎌ヶ谷市・㈱モールエスシー開発(MSC)・(財)鎌ヶ谷市都市公社との間でMSCが推進する建築計画についての『協定書』が結ばれました。

地下1階～地上2階までは商業施設、3階～5階は530席の文化ホールと現中央公民館の施設等をつくります。鎌ヶ谷市は内装に約8億円(75%市債30年償還)を見込んでいます。又MSCへの家賃は年間7500万円の支払い。MSCからの地代約2500万円は無償としますが、固定資産税、都市計画税、法人市民税約7000万円(予想)は収入として入ります。結果的には8億円の



工事開始しました

内装費用と毎年の維持費で文化ホールを持つ事が出来ます。

竣工は平成25年の秋頃が目標だそうです。市民に喜ばれるものにしていきたいものです。

千葉県議会 9月定例会 予定

- 開会 9/19 ~ 閉会 10/16
- 代表質疑・一般質問 9/26~10/3
- 常任委員会 10/5~10/11

☆今回は平成23年度決算特別委員会も別途開かれます。(10月下旬~11月上旬)

お知らせ



- ◆なくそう！官製ワーキングプア
9/16(日) 13:00~ 日本教育会館 500円
- ◆11.3 憲法九条の集い in 千葉
小森陽一&雨宮処凛 対談
千葉市民会館 11/3 13:30~ 500円
- ◆法律弁護士無料相談 要予約ふじしろ迄
9/29(土) 10/27(土) 11/24(土) 13:00~
- *鎌ヶ谷の梨放射線量測定結果：不検出です